

「ホビークッキングフェア2018」への出展に係る業務の公募について

I 公募業務名

米（米・米粉）の消費拡大イベント事業業務

II 事業目的

家庭内での米（米・米粉等）の消費拡大を図るため、「手づくりはあたたかい」をテーマに開催されるホビークッキングフェア2018に出展することとし、来場者に対し、米（米・米粉等）の食材としての特徴、米の調理の多様性等への理解を得るとともに、手づくりする楽しさ、あたたかさを体感し、日常の喫食の場での実践を促す来場者参加型の米及び米粉の体験料理教室等のイベントを実施する。

III 出展イベント名及び出展時期並びに出展場所等

- 1 出展イベント名 「第11回ホビークッキングフェア」
＜第42回2018日本ホビショー同時開催＞
- 2 主催者 一般社団法人 流通問題研究協会・一般社団法人 日本ホビー協会
- 3 出展時期 平成30年4月26日（木）～28日（土）
- 4 出展場所 東京ビッグサイト東4ホール
- 5 出展スペース 24コマ（縦3コマ×横8コマ）＜1コマ縦3m×横3m＞

IV 公募業務の内容等

1 事業の内容

（1）米の消費拡大に係るイベント

みんなで手づくりしよう、太巻き祭りずし教室（仮）

「和食；日本人の伝統的な食文化」の伝承の観点から、千葉県の郷土料理である「太巻き祭りずし」の実演及び来場者参加型の作り方教室を開催する。子供から大人まで世代を選ばずみんなで参加することができる、楽しい料理教室にする。実施する教室の回数は、基本的には1日4回、1回あたりの参加人数は36名とし、3日間で計12回実施する。なお、最終日の4月28日（土）については、1日4回のうち、参加しやすい2回を親子でつくる太巻き祭りずし教室にし、その場合は、親子で24組とする。

「太巻き祭りずし」の講師については、機構が別に選定する。

当該教室で紹介する太巻き祭りずしのディスプレイや米の消費拡大に資する各種パネルを設置する。

また、今回参加された方自身が発信者となって、参加して楽しく作れたこと、実際に家庭で、おもてなしやハレの日に作った楽しさ、おいしく食べている様子などを発信することにより、太巻き祭りずしの作る楽しさ、食べてもおいしいこと、いろいろなシーンで活用できることを伝えるようなブースとする。

（2）米粉の消費拡大に係るイベント

米粉をめぐるっては、本年3月に農林水産省が、今後の米粉・米粉を利用した食品の普及に向け、菓子・料理用、パン用、麺用などの用途別の加工適性に関する「米粉の用途別基準」、グルテンを含まない米粉製品の表示に関する「米粉製品の普及のための表示に関するガイドライン」を公表したところ。

今回は、これを受け①「米粉の用途別基準」及び「米粉製品の普及のための表示に関する

ガイドライン」についての関係資料、製品見本などの展示、②「米粉の用途別基準」米粉を使用した調理や菓子作りを実施する。

2 公募に係る提案

(1) ブースの設営・撤去等

ブース内で展開する看板・パネル・ボード等の制作、ディスプレイ等ブースの設営及び開催終了後の撤去作業等機構の出展ブース展開に係る一切の業務を依頼することから、ブース内の展開レイアウト及び看板等のデザイン。なお、出展ブースの展開に当たっては、来場者の安全確保を図ることを最優先に、各種対策を実施すること。

(2) イベントの実施

Ⅱの事業目的及び本事業の内容等を踏まえ、来場者参加型の米及び米粉の消費拡大を目的としたイベントを企画運営する。

① 米の消費拡大に係るイベント

みんなで手づくりしよう、太巻き祭りずし教室（仮）

ア 具体的な教室の実施タイムスケジュール等進行管理の提案

イ 楽しみながら、ごはん食の普及を図るため、当該教室に参加した者（子どもは除外）を発信者として太巻き祭りずしを手づくりする楽しさ、おいしさを広く普及するための方策の提案

② 米粉の消費拡大に係るイベント

ア 「米粉の用途別基準」及び「米粉製品の普及のための表示に関するガイドライン」についての関係資料、商品見本の展示

㊦ 「米粉の用途別基準」及び「米粉製品の普及のための表示に関するガイドライン」に係るパネルや資料の作成、展示

㊧ 「米粉の用途別基準」を表示した製品見本及びパンフレットの展示

イ 米粉調理、菓子作り体験教室

㊦ 多数来場する保護者・子を念頭に、米粉の特長を訴求しつつ米粉調理や菓子作りを楽しく体験してもらう教室を開催する。

㊧ その際、「米粉の用途別基準」毎に3点を調理する。

例えば、1番（菓子用）については菓子またはとろみ付けの品、2番（パン用）については難しいところもあるのでパンケーキ、3番（麺用）については、米粉うどん（製麺機を用意）など。

また、うどんなどは受講者が試食した残りはそれ以外の来場者へ試食コーナーを設け、これに回すこととしたい。

㊦ 講師については、これ迄2回続けて依頼した経過もあり今別府靖子氏を想定しているが、さらに適する者がいれば提案されたい。

㊧ ねらいは、使い勝手の良さも理解してもらい「早速家などでも作ってみよう」という思いを醸成すること。

③ ①及び②のイベント実施に伴う事項

ア 出展実施までのスケジュールの提示

イ 太巻き祭りずし教室並びに米粉調理、菓子作り体験教室の事前募集の実施

参加者については、各々、参加可能人数の概ね8割の募集を事前に行うこととし、残り2割は、ホビークッキングフェア当日の来場者の参加を募ることとする。

同一人物の重複申込防止や親子優先枠設置等できるだけ多くの方々に参加できる募集

システムを提案すること。

ウ 太巻き祭りずし教室並びに米粉調理、菓子作り体験教室で実習するレシピ等の作成

(3) 米及び米粉共通事項

- ① 講師及び参加者のアテンド
- ② 米及び米粉の料理教室に必要な食材、消耗品、備品類等の調達・管理
- ③ 運営マニュアル(緊急時対応等を含む)、進行台本等の作成
- ④ 参加者アンケートの実施(米及び米粉各々のアンケート案の作成・配布・回収・集計)
- ⑤ 実施状況の写真撮影
- ⑥ 上記出展実施状況が分かる報告書の提出

V 実施者の決定

1 応募者が提出した本業務の提案書等に基づき、本機構に設置された選考委員会において評価の上、実施者を決定する。なお、委員会は、非公開で行われ、評価及び決定過程に関する問い合わせには応じない。

2 提案書等の評価にあたっては、以下の評価項目に従い、総合的に評価する。

(1) 実施者の適格性

- ① 実施体制(管理・経理処理体制)の適格性
- ② 実績の有無

(2) 提案内容

- ① 事業目的との整合性
- ② 事業内容の妥当性
- ③ 納期を含めた実施の確実性

(3) 価格

価格の適正さ

3 評価結果の通知

評価結果については、決定された企業等に対して文書で通知するとともに、本機構のホームページにおいても公表する。なお、決定しなかった理由についての問い合わせには応じない。

VI 応募資格及び応募要件

1 応募資格

公募に応募できる者は、次の(1)及び(2)の双方に該当する者とする。

(1) 対象者

民間企業等

(2) 参加資格

次の各号のすべてに該当する者

- ① 最近3年間にIVに示した業務内容と同レベルの業務を実施した実績を有すること等本業務の実施に必要な能力を有していること
- ② 本業務に係る経理、その他の事務について、必要な管理・処理体制を有すること

2 応募要件

応募者は、VIIの説明会に出席の上、VIIIの提案会に出席するとともに、提案会には、次の(1)の書類及び(2)の必要部数を持参する。

(1) 提出書類

- ① 実施体制

- ② 本事業内容と同レベルの業務を実施した実績書
- ③ 企業等の定款及び役員名簿、事業報告書
- ④ 依頼業務提案書
- ⑤ 実施スケジュール
- ⑥ 経費見積書及び明細書

(2) 提出部数

各9部提出すること（但し、(1)の③については3部とする）。

(3) その他

- ① 書類は、A4判カラーにて印刷し、特別に大きな図面等が必要な場合には、原則としてA3判にて提案書の中に折り込むこと
- ② 必要に応じて、追加資料の提出及び説明を求めることがある
- ③ 提出に関わる費用は、提出者の負担とする
- ④ 提出書類等の返却はしない

VII 説明会の開催等

本業務の説明会は、以下において開催する。

- 1 日時：平成30年1月11日(木) 10時から
- 2 場所：公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構 9階会議室
なお、説明会への参加希望者は、別紙1について、平成30年1月10日(水)17時まで
に、IXの問い合わせ先へ提出(FAX可)すること。期限までに申し込みのない者は、説明
会への参加はできない。

VIII 提案会の開催等

本業務の提案会は、以下において開催する。

- 1 日時：平成30年2月2日(金)具体的な時間については、応募表明書の提出があった者
に対し、後日連絡する。
- 2 場所：公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構 9階会議室
なお、提案会への参加希望者は、別紙2について、平成30年1月19日(金)17時まで
に、IXの問い合わせ先へ提出(FAX可)すること。期限までに申し込みのない者は、提案
会への参加はできない。

IX 問い合わせ先

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町15-15 食糧会館9階

公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構

《米の消費拡大に係るイベント》

消費拡大事業部 TEL 03-4334-2160 FAX 03-4334-2167

担当者 森嶋、五宝

《米粉の消費拡大に係るイベント》

安定供給支援事業部 TEL 03-4334-2165 FAX 03-4334-2168

担当者 絹川、高野

(別紙1)

平成 年 月 日

公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構 御中

住所
名称

印

「ホビークッキングフェア2018」への出展に係る業務の説明会出席届

「ホビークッキングフェア2018」への出展に係る業務の提案に関する説明会へ出席いたします。

なお、説明会への出席に関する当社の担当者等は、下記のとおりです。

記

1 担当者 所属・役職
担当者氏名
電話番号
FAX番号

2 説明会出席者数 名

(別紙2)

平成 年 月 日

公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構 御中

住所
名称

印

「ホビークッキングフェア2018」への出展に係る業務の
提案に関する応募表明書

「ホビークッキングフェア2018」への出展に係る業務の提案会へ出席いたします。
なお、提案に関する当社の担当者は、下記のとおりです。

記

(担当者)
所属・役職
担当者氏名
電話番号
FAX番号